

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者本位の介護計画はプランに沿ったケアが行われているか、更にモニタリングを適切に行いながら、必要時は見直し計画を立てる	モニタリングを毎月行い、利用者本位のケアが行われているか、プランに沿ったケアが行われているか、職員全員で見直す	8月後半の職員会議で話し合い、モニタリングの様式を作成、職員全員でモニタリングに取り組むこととした。新入職員が多いため、指導しつつ行っていく。	3ヶ月
2	1	理念について、浸透しているか、実践につながっているか、評価していく	日々、理念に基づいたケアを行っているか、振り返りの時間を作る	職員会議で話し合った結果、職員の目に付く場所に理念を掲げ、日々目にしていくことと、自分を振り返ることとした。とりあえず、一ヶ月行い、次月の職員会議で再度話し合う。	3ヶ月
3	35	地域を巻き込んだ防災訓練を行っていない。	地域の住民参加を呼びかけ、実施していく	10月の地域の防災訓練に参加していく。自治会長、班長ともに当施設の防災訓練について課題があることを認識しておられ、常に話をしてくださる。実施に向けて実現していきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。